

令和4年度 広野町施政方針

いのちを守り、人を活かし、未来をつくる町

第1回広野町議会定例会で遠藤智町長が令和4年度の広野町の施政方針を表明しました。町の進む未来や今後の取り組みをお伝えします。

4月からの新体制 広野町職員一覧

町長	遠藤 智
副町長	松本 正人
教育長	根本 良政
総務課	参事兼課長兼政策広報室長 林 聡宏
	課長補佐 金子 一隆
	課長補佐兼庶務係長 黒田 泰将
財政管財係長	佐藤 和也
係長	根本 忠幸
(公益財団法人ふくしま自治 研修センター派遣)	磯部 智史
政策広報室政策広報係長	北郷 弘貴
主任主査	(福島県後期高齢者医療広域 連合派遣) 遠藤 聡
専門員	(再任用)
庶務係兼財政管財係政策広報 係	秋田 尚志
主任主査	星 悠太
主任主査	猪狩 伸彦
主査	郡司 環
主査	五十嵐 優希
主査	猪狩 稚菜
主査	島村 真登
主事	菅間 隆
主事	(新採用)

復興企画課

課長	小松 和真
課長補佐兼企画復興係長	北郷 功
課長補佐兼復興建設係長	久保田 隆之
専門員	渡辺 弘幸
企画復興係兼復興建設係 主任主査	(福島県任期付派遣) 真城 清章
主任主査	大和田 徹
主査	黒田 峻介
主事	横田 侑哉

町民税務課

参事兼課長	岡 修一
課長補佐兼戸籍係長兼賦課係 長兼収納係長	林 澄子
戸籍係兼賦課係兼収納係 主任主査	齋藤 真人
主任主査	渡辺 南
主査	坂本 拓貴
主査	猪狩 愛子
主査	遠藤 尚己
参事兼課長兼保健センター所長	飯島 洋一
課長補佐兼保険年金係長兼放 射線健康相談係長	鯨岡 晋悟
保健福祉係兼保険年金係兼 放射線健康相談係 主任主査	鈴木 政人
主任主査	高野 玲子
主任主査	高野 玲子
主査	(任期付) 遠藤 雅大

健康福祉課

参事兼課長兼保健センター所長	飯島 洋一
課長補佐兼保険年金係長兼放 射線健康相談係長	鯨岡 晋悟
保健福祉係兼保険年金係兼 放射線健康相談係 主任主査	鈴木 政人
主任主査	高野 玲子
主任主査	高野 玲子
主査	(任期付) 遠藤 雅大

児童館

主事	秋田 さとみ
主事	長谷川 隆広
主事	水野 友美
課長補佐兼保健福祉係長	佐久間 啓子
(こども家庭課兼務)	
総括主任保健師	藤田 奈緒美
(こども家庭課兼務)	
主任保健師	黒田 香織
(こども家庭課兼務)	
主任保健師	矢吹 萌
(こども家庭課兼務)	

こども家庭課

課長	佐藤 尚文
課長補佐兼こども園長	根本 美江
課長補佐兼こども副園長	北郷 恵子
こども育成係長	阿部 加奈子
専門員	鈴木 秀臣
(再任用)	
こども家庭係兼こども育成係 主事	根本 樹
主事	松本 愛
主任保育教諭	吉田 美和
主任保育教諭	新妻 有貴
副主任保育教諭	山田 仁美
保育教諭	坂本 絵里紗
保育教諭	蛭川 結末
保育教諭	中野 花香
保育教諭	岡田 香織
保育教諭	(新採用) 根本 優海
保育教諭	(新採用)

環境防災課

参事兼課長	高橋 喜孝
課長補佐兼生活環境係長兼除 染対策係長	志賀 裕一
消防防災係長	鯨岡 祐紀
専門員	芳賀 弘美
(再任用)	
消防防災係兼生活環境係兼 除染対策係 主任主査	高山 裕
主事	谷平 涼

産業振興課

参事兼課長	猪狩 裕一
産業振興課課長補佐兼農林振 興係長	横山 正文
商工観光係長	根本 明和
専門員	根本 英俊
(再任用)	
商工観光係 主任主査	坂元 果乃莉
主査	(岐阜市派遣) 丹野 俊司
農林振興係兼商工観光係 主任主査	(任期付)

建設課

課長	松本 周次
建設係長	坂本 充宏
都市計画係長	鈴木 亮

出納室

会計管理者兼室長	北郷 智恵子
出納審査係 係長	鈴木 恵

教育委員会事務局 学校教育課

教育次長兼課長	加賀 博行
課長補佐兼学校教育係長	松本 房幸
導主事	寺島 克彦
主任主査	佐々木 道夫
主査	(任期付) 遠藤 結花

生涯学習課(公民館)

課長兼公民館長	遠藤 義宏
課長補佐兼生涯学習係長	鯨岡 圭介

議会事務局

参事兼局長	坂本 淳
書記(主査)	西内 玄太

農業委員会事務局

局長	久田 宗俊
----	-------

『5G4をけんこう』に つなぐ事業

町の健康課題

高血圧や高脂血症、肥満、糖尿病などによる心臓病や脳血管疾患の循環器疾患が多い事が挙げられます。令和3年12月に県が公表したお達者度において、男性が県下ワースト1位、女性がワースト7位という結果となっています。これら健康課題に対応するため、令和3年10月、「脱お達者度ワースト1、脱メタボ」宣言を行いました。町独自の「広野町健康福祉手帳」、「健康ポイント事業」や「フィットネスクラブ利用助成事業」など、健康増進事業を積極的に展開し、赤ちゃん・子どもから働き盛り世代、高齢者に至るまで、ライフステージを通じた健康づくりを推進するため、町のみならず「家庭」、「地域」、「行政」それぞれの役割を意識するとともに、相互に連携・協働しながら健康づくりの

輪を広げ、「日本一元気あふれるまち」の実現に取り組んでいます。

町内の医療体制

医療環境の充実向上を図ることを目的とした医療環境向上推進事業を継続し、休診日等の当番制による診療体制を整え、医療機関に対する支援を継続するとともに、町民が安心して生活できるように、町内医療機関と連携を図っていきます。

国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険における保険税・保険料および一部負担金

上位所得層を除く被保険者は、昨年に引き続き免除されることとなり、保険料・保険料につきましては、令和5年3月分まで、一部負担金につきましては、令和5年2月28日まで免除期間が延長されます。なお、上位所得層の方につきましては、保険税・保険料及び一部負担の対応となります。

高齢者福祉



広野町特別養護老人ホーム花ぶさ苑開所式 記念植樹

健康で生きがいを持って

健康で生きがいを持って

安心して暮らすことができよう関係機関と連携し、外出支援サービス事業、配食サービス事業、高齢者の見守り体制を構築するため「広野まるごと応援隊ネットワーク事業」の普及に努め、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の生活支援を充実していきます。

障がい者福祉

障害者が自立した生活を送ることができるよう、障がい者自立支援給付事業や地域生活支援事業を通じて日常生活を支援し、各種障がい福祉サービスや相談業務の充実に努めます。また、公共交通機関の利用が困難な障がいをお持ちの方の通所事業所までの移動支援事業、障がい児等が通う通所事業所の備品購入支援事業は引き続き実施します。

介護保険事業

平成28年度から実施する「いきいき百歳体操」を積極的に実施し、地域の皆さんが自主的に活動できるように、サポート体制を整え